

Hiroshima
交通安全協会

交通ひろしま

夏号
2021

HIROSHIMA TRAFFIC SAFETY

編集・発行 公益財団法人 広島県交通安全協会 広島県交通安全活動推進センター
〒731-5108 広島市佐伯区石内南三丁目1-1 広島県運転免許センター5F
TEL(082)941-7700 FAX(082)941-7701
URL <https://www.hiroankyo.or.jp/> e-mail:htss@hiroankyo.or.jp

令和3年4月末現在の交通事故発生状況(県内)

件数	1,410件 (昨年比-275件)
死者	24人 (昨年比 1人)
負傷者	1,656人 (昨年比-333人)

広島県 夏の交通安全運動

実施期間 7月11日(日)~7月20日(火)

令和3年 広島県交通安全年間スローガン

『ゆとりある 心と車間の ディスタンス』

★運動の重点

① 子供と高齢者の安全な通行の確保

○運転者の方へ

- ◇信号機のない横断歩道では、**歩行者優先**です。
- ◇早朝・夕暮れ時に運転するときは**早めにライトを点灯**し、夜間では対向車・先行車がない場合は**上向きライト**を活用しましょう。
- ◇同乗者には、後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトやチャイルドシートを正しく着用させましょう。

○歩行者の方へ

- ◇歩行者も**交通ルール**を守りましょう。
- ◇横断するときは、**手をあげる**などドライバーへ意思表示をして、**安全を確認してから横断**を始めましょう。
- ◇夕暮れ時や夜間、早朝に外出するときは、**反射材用品**や**LEDライト**等を活用しましょう。



② 高齢運転者の交通事故防止

- ◇速度は控えめに、早めの合図、安全確認をしましょう。
- ◇体調が優れないときの運転や長時間の運転は控えましょう。
- ◇70歳以上の方は高齢運転者標識(高齢者マーク)を表示しましょう。
*加齢等に伴う身体的機能の低下等により安全な運転に不安がある場合は、運転免許証の返納を考えましょう。



「高齢者の交通安全の日」~毎月10日

④ 自転車の安全利用の推進

- ◇自転車も車両の仲間です。自転車を利用する人は、**自転車は「車両」である**という意識を持ち、「自転車安全利用五則」などの**基本的なルール**を守りましょう。
近年、自転車運転者の信号無視、車道の斜め横断、夜間の無灯火、携帯電話を操作しながらの運転、下り坂をスピードを落とさず交差点に進入するなどのルール違反等により、**自転車側が加害者**となる交通事故が多発しています。
- ◇ルールを守り事故を起こさないことが一番ですが、もしものときの備えに**自転車保険***に加入しましょう。
*自転車保険には様々な種類があり、補償内容も異なりますので、十分確認して加入してください。
- ◇自転車を利用する方は**ヘルメット**を着用しましょう。ヘルメット着用の有無が事故発生時の致死率に大きく影響します。



「自転車安全利用の日」~毎月1日

③ 飲酒運転の根絶

- ◇お酒を飲んだら**絶対に車両を運転しない**。(自転車も車両です)

~アルコールの運転への影響~

アルコールは感覚が鈍くなったり、注意力・判断力等の低下に始まり身体へ様々な影響を与えます。そのため、発見の遅れ・反応の遅れ・操作の遅れなどが生じ、事故の原因となっています。

- ◇飲酒運転による交通事故は**死亡事故につながる危険性が高い!**
令和2年中の広島県内における飲酒運転の死亡事故率は、飲酒無しの約**4.2倍!**



「飲酒運転根絶の日」~毎月20日

交通安全情報ぶらっ

★寄付金の贈呈式

3月9日(火)、広島中央農業協同組合から、「交通安全活動に役立ててもらいたい」と寄付金の寄贈を受けました。交通事故防止のために有意義に活用させていただきます。



感謝状と目録を手にする河野代表理事組合長(写真右)と酒井専務理事

★チャイルドシートの贈呈式

3月19日(金)、トヨタモビリティパーツ株式会社広島支社からチャイルドシート20台の寄贈を受けました。寄贈されたチャイルドシートは、県内の交通安全協会会員の皆様に貸し出ししております。



感謝状と目録を手にする平野支社長(写真右)と酒井専務理事

★横断旗の寄贈

4月2日(金)、こくみん共済COOP広島推進本部から、「交通事故防止に役立てて欲しい」と横断旗2,400本の寄贈を受けました。横断旗は県内の各地区交通安全協会に分配し、通学路や横断歩道などで活用させていただくなど、歩行者の交通事故防止活動に利用します。



寄贈された横断旗

★二輪車安全運転実技講習の開催

4月18日(日)、広島県運転免許センターで開催しました。時折小雨の降る寒い中、17歳から67歳の男女31名が参加し、白バイ隊員や指導員から安全確認の重要性、合図のタイミング、スラロームなどの運転技能について学びました。

*次回の実技講習会は、9月26日(日)を予定しております。



白バイ隊員からアドバイスを受ける受講生

お知らせ

★「第70回交通安全ポスター・作文コンクール」の募集について

(公財)広島県交通安全協会では、交通安全意識と交通事故防止を図るため、交通安全ポスター・作文コンクールを実施します。

募集期間: 令和3年7月20日(火)~9月10日(金)

募集資格: 県内の小学校・中学校等に通学する児童・生徒

内容: ポスター・作文とも交通安全に関するもの(未発表のものに限ります)

表彰: 優秀作品には、広島県知事賞(賞状・記念品)などを贈呈します

*詳しくは各地区交通安全協会までお問い合わせください。

みなさん
ご応募を
お待ちしております



「第69回広島県知事賞」受賞作品(ポスターの部)

飲酒運転実態調査結果

※集計データ広島県警察調べ

広島県警察が「飲酒運転の根絶」を目的として、令和2年6月から飲酒運転者の実態調査を開始しています。

◇令和2年6月から令和3年4月までの飲酒運転者449人を対象とした調査結果

飲酒運転理由

「捕まらないと思った」	258人 (57%)
「近くだから大丈夫だと思った」	34人 (8%)
「翌日車が必要だった」	7人 (2%)
「その他」	150人 (33%)

飲酒運転開始場所 上位

「自宅」	146人
「コインパーキング」	97人
「その他」	69人
「飲食店」	35人

令和2年中における広島県内で発生した飲酒に関わる交通事故は72件(死者4人)でした。悲惨な交通事故をなくすため飲酒運転を「しない・させない・ゆるさない」を徹底しましょう。

運転席、助手席のカーテンは違反です!

日差しが強い日の運転は、紫外線が気になりますね。だからといって、運転席、助手席の窓にカーテンを取り付けたり、タオルやハンカチ等で窓を覆う行為は、視界の妨げになるために道路交通法(乗車積載方法違反)で禁止されています。

<違反点数> 1点

<反則金> 普通車 6,000円 中型・大型車 7,000円

重大な交通事故につながる恐れもありますので、走行中の運転席、助手席の窓ガラスには何も取り付けないようにしましょう。



雨の日の運転に注意

近年、線状降水帯による集中豪雨や局地豪雨などが多くなっています。雨の日の運転は、視界が悪だけでなく、路面が滑りやすくなっているため、晴れたときよりも慎重に運転する必要があります。

視界が悪いと歩行者や自転車などの発見が遅れたり、標識や道路上の標示などが見えにくくなることがあります。周囲の動静にいつも以上に注意して、ヘッドライトを点け、速度を落とし、車間距離を十分にとりましょう。

◇昼間のヘッドライト点灯

天候の悪い日でも、昼間ならヘッドライトを点ける必要はないと思いませんか? 車の窓やドアミラーが曇っていたり水滴がついていると周囲がとても見えづらくなります。雨の日などは、車の運転者だけでなく、歩行者・自転車運転者などの視界も悪くなっています。ヘッドライトを点けることで周りからの視認性が高くなり、自車を認識してもらいやすくなります。

歩行者・自転車運転者も周囲の動静に注意して、明るい色の服装や雨具を使用したり、自転車は、ライトを点けるなどして周りに自分の存在を伝えましょう。



交通安全協会の方へお得な情報

令和3年春から、中国・九州各県(沖縄を含む)の協賛店で会員特典の割引やサービスが利用できるようになりました。ご利用できる協賛店数は、6,500店以上。

スマートフォンではQRコードの読取で簡単アクセス!



協賛店情報サイト

交通安全協賛店証

九州・中国各県協賛

さまざまな特典があります!



会員証をご提示ください
交通安全協会

地区協会だより

大崎上島交通安全協会

安全で住みやすい街づくりを目指して

大崎上島交通安全協会は、瀬戸内海のはば中央に位置する人口約7,200人の大崎上島で交通安全活動を担っております。交通安全運動期間中においては、島内3地区で活動している女性交通ボランティア(大崎セーフティレディース・木江マリンレディース・東野コスモレディース)の皆様にも啓発活動にご協力をいただいております。

また当協会では本年度の啓発重点として、信号機のない横断歩道において次の2点を掲げています。1点目は歩行者の方の「手上げ運動の推奨」で横断歩道を渡る前に手を上げ、車両に



交通安全キャンペーンの実施

意思表示をすること、2点目は車両の方(自転車・バイク・自動車)に「ハンドサイン運動の推奨」で横断しようとする歩行者に対し、「お先にどうぞ」と手で合図(ハンドサイン)をすることです。町内には信号機のない横断歩道がたくさんありますので、当協会の会報にも掲載し、推奨しています。安全で住みやすい街づくりに少しでも貢献できますように、引き続き啓発活動を行っていきたいと思います。



会長
信谷 裕

「ゾーン30」をご存じですか？

※画像等、広島県警察サイトより

ゾーン30とは、交通事故の危険性が高い生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を決めて最高速度30km/hの速度規制をはじめ、速度抑制や抜け道として通行する行為の抑制・排除などを図る安全対策です。

◇対策の必要性

広島県内の交通事故死者数は年々減少傾向にありますが、幅員5.5m未満の生活道路における交通事故死者数が約20%を占めており、今後もより一層の生活道路対策を推進していく必要があります。(平成23年から令和2年 広島県警察調べ)

◇なぜ最高速度30km/hの規制？

幅員5.5m未満の単路で発生した人对車両事故において、車と歩行者が衝突した場合に車の速度が30km/hを超えると歩行者の致死率*が急激に上昇することから、「ゾーン30」では重大事故を抑止するため、生活道路を走行する車の速度を30km/h以下に抑制することとしています。 *致死率とは死傷者数に対する死者数の割合

<対策例>

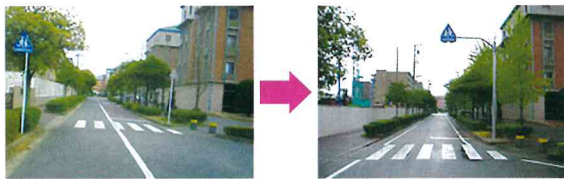
「最高速度規制」及び入口対策

標識や路面標示などでゾーンの入り口を明確化し、区域内では速度30km/hの速度規制を実施する。



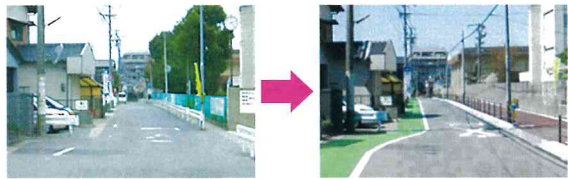
「路側帯の設置・拡幅と中央線の抹消」

歩行者などの通行区間である路側帯の設置・拡幅を行い、中央線を抹消することで速度抑制を促す。



「車道幅員の縮小と路側帯の整備」

一部区間の車道幅を縮小することで速度抑制を促し、路側帯を整備することで、歩行者の安全な通行を確保する。



「ハンプなどの設置」

道路上に設置し、障害物があるように目に錯覚を起こさせ減速を促す。



「ゾーン30」内には学校などがあるほか、多くの方が生活道路として利用しています。最高速度30km/hを厳守することはもちろんですが、抜け道として利用しないようにしましょう。

各地区交通安全協会では、こんな活動を行っています。



広島南

横断歩道の安全な渡り方について指導



音戸倉橋

安全な自転車の乗り方について指導



広島

通行車両に交通安全グッズを配布



竹原地区

通行車両に交通安全を呼びかけ



福山西

新一年生にランドセルカバーを贈呈

お詫び

当協会ホームページのリニューアルに伴い、切り替え作業を行っていた期間にアクセスされました際、セキュリティメッセージ等の不具合の表示がされておりました。切り替え作業は、既に完了しております。大変ご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。